

# 「80年代を闘う労組活動家懇談会」 第一回準備会開催

## 八〇年代を闘う戦列を構築しよう

\*\*\*\*\*  
動力車会館において開催された。この準備会には、資本・当局による、合理化、人員整理、倒産首切り、超労働強化の攻撃、権力の弾圧攻撃に抗して職場で苦闘する、27労組4団体の仲間達が参加して成功裡に打ちとられた。この準備会の成功をもって、いよいよ、動力千葉が中軸となって労働大改革はもとより労働運動の右翼的再編統一策動に抗し、80年代を真に闘う全国的潮流形成にむけた第一歩を踏み出したのである。  
\*\*\*\*\*

### 中野書記長の基調報告 をうけ、活発な討論

会議は、関川委員長のあいさつで始まり、つづいて中野書記長から、この第一回準備会をよびかけた趣旨及び2・16「80年代を闘う労組活動家懇談会」と、3・2「三里塚労働者集連帯・80春闘勝利・80年代を闘う全国労働者集会」開催の運営要綱と「労組懇」の組織展望が提起され、その後、参加者による討論が行われた。

討論は①、80年代労働運動の帝国主義的再編に抗し自らの職場・地域に、確固とした不拔の拠点を形成し、「労組活動家懇談会」を日本労働運動の主流派にならう展望をもって強化しよう。  
②、2・16集会の基調は、帝国主義と対決する労働運動の内実をより深化し、豊富化するものとして、この間の動力千葉の闘いの教訓を明らかにして欲しい。等々の貴重な意見が出された。  
参加した各労組・活動家は、第一回準備会の成功を踏まえ、当面、2・16、3・2集会成功にむけて職場・地域で奮闘することを確認し散会した。  
この「80年代を闘う労組活動家懇談会」の結成の趣旨は、第3回定期大会で確認した、日本労働運動総体が右傾化し産業報国会化の道を歩む動向のなかで、これを左の側から戦闘的に再編する闘いとして取り組む。具体的には労働大改革！労働総連合結成に向けての闘いとあわせ、動力千葉を軸にして、全国全産別の戦闘的拠点を糾合する取り組みを展開するという方針にもとづいて行われたものである。

### 動力千葉を軸に、全国・全産別の闘う翼の総結集を！

この日の会議の成功の意義は、わが動力千葉とともに80年代労働運動を切拓く全国的潮流の形成の出发点が築かれたことである。このことは、われわれ動力千葉が、「三里塚との絶縁」「貨物安定宣言」を反動的暴力で強要してきた「本部」革マル反動分子と訣別し、「自前の労働運動」をつ



くり出してきた正義性の証明であり、全国の闘う仲間が動力千葉の闘いに注目し、共感をもって受け入れられている証明でもある。

われわれは、この全国の闘う仲間の期待に応え、80年代労働運動を責任をもって闘い抜く労組として、一歩一歩着実に前進しよう。

2・16「80年代を闘う労組活動家懇談会」、3・2「三里塚労働者集連帯・80春闘勝利・80年代を闘う全国労働者集会」の圧倒的な成功をかちとろう。

### 熱戦 囲碁・将棋大会

第1回囲碁・将棋大会は2月2日10時より、動力車会館で開催された。大会は、各支部よりすぐりの29名の棋士が参加し各クラス別個人優勝をかけて熱戦は展開された。成績は次の通りであった。

△囲碁の部▽	
Aクラス	優勝 大河原修三 (勝浦)
	2位 大木 常男 (成田)
	3位 篠塚 寧 (幕張)
Bクラス	優勝 高梨 博文 (勝浦)
	2位 木村 勇 (幕張)
	3位 平山 和夫 (成田)
△将棋の部▽	
Aクラス	優勝 小幡 重三 (蘇我)
	2位 鶴岡 芳弘 (勝浦)
	3位 篠塚 文夫 (本部)
Bクラス	優勝 田尾 守司 (木更津)
	2位 野中 豊 (新小岩)
	3位 林 文雄 (成田)

### 囲碁将棋連盟総会終る

2月2日、大会終了後連盟総会を開催し、役員改選、年間計画を決定した。

一九七九年度 会長 篠塚寧(幕張)  
役員 副会長 鶴岡芳弘(勝浦)

年間計画 ①各支部対抗団体戦 5月下旬。

9月 ②県労連大会出場権をかねた本部大会  
③ハンディキャップ戦 1月